



謹

賀

新

年



組合員の皆様方におかれましては、輝かしいお正月をお迎えのこととお慶び申し上げます。

本年が皆様方にとって良き年でありますよう心よりご祈念申し上げます。日ごろは組合事業活動に対しまして格別のご理解とご協力を賜り衷心より感謝し厚くお礼申し上げます。

昨年は新型コロナウイルス感染症に始まり新型コロナウイルス感染症に終わったような年であり、COVID-19は未だに終息を見る状況にありません。そうした中で、間を縫うように感染症対策を万全に講じ関係機関や組合員が集った通常総会をはじめ、色んなイベントを実施することが出来ました。

更に、コロナ禍の影響を受け、配合飼料の高騰、輸入乾牧草の逼迫高騰がじわりじわりとその影響を増してきております。組合としては微力少額ながら、飼料高騰等に対応すべく購買キャッシュバックを実施しました。輸入粗飼料逼迫に備え、年明け早々に北海道産チモシーロールを導入しその対策を講じたところです。更に輸入粗飼料の逼迫情勢に対し、今年の衆議院議員選挙において初当選された、池畑浩太郎氏が国会の農林水産委員会において当選後初質問を我々が要望する輸入粗飼料逼迫対策について質問していただくことが出来ました。その後すぐに国政状況の報告を兼ねて組合員に対し丁寧な報告を受け、その行動力に対し厚く御礼申し上げます。

生乳生産状況は11月時点累計で前年対比117.95%増産しており、さらに近畿生乳販連が実施したハイクオリティミルクアワード2021において、当組合員が最優秀賞2点受賞、優秀賞3点受賞とすべての賞を総なめにし、HQM農協の底力を近畿の消費者や生産者にアピールすることが出来ました。これは組合員の皆様方が常に安心・安全な生乳の生産、すなわちハイクオリティミルクを旗印に掲げ、酪農産業を盛り上げていくという強い信念の表れだと感謝申し上げます。

本年は、堆肥処理についても新たなチャレンジを実施する他、広く消費者に対しハイクオリティミルクに対する理解醸成を目的としたアンテナショップ構想の実現などを積極的に取り組んでいきたいと思っております。

しかしながら、酪農を取り巻く環境は厳しい状況が続くと予想されます。組合員の皆様と力を合わせ、生乳生産基盤・畜産業の復活・拡大を目指し、生産者として自信を持ち、誇れる生乳の生産に向け尚一層皆様のご理解とご協力を得ながら役職員一同一丸となり、本年の干支である虎の如く力強く、組合として生産者と乳牛と共に酪農業発展の為に尽力してまいります。

令和4年1月吉日



ハイクオリティミルク農業協同組合
丸尾建城

